

(2) 講習概要

講習コード 1802R001～1802R008

【必修】教育の最新事情

テーマA；教職についての省察

- ①社会構造の変容は、子どもや保護者の多様化を生み、様々な子どもをめぐる諸問題の増加を引き起こしている。こうした困難な状況を克服するために、今日、次世代を育成する教育機関としての「学校」への期待が高まっている。本講義では、近年の学校をめぐる国内外の状況変化、及び各種教育関連答申や調査報告書などの学校改革の動向について、国際的動向を含めて概観し、具体的な資料やデータを踏まえながら、教師力を高め、信頼される学校を創造するための方途について理解する。
- ②上記の資料やデータ、さらには広く社会が教員に対して何を期待しているかを示す各種資料に基づき、教員個々が教職生活を振り返り、これまでの子ども観、教育観について省察する。こうした省察活動を通して子どもに対する教育的愛情や社会に対する倫理観、遵法精神等、専門職たる教員の具えるべき要件について意識を高める。

テーマB；子どもの変容と子ども理解

- ①教師は子どもの生涯発達の一時期を共有し、発達的な変化に立ち会い、支援する立場と言える。子どもが知的・情緒的に発達し「生きる力」が引き出されるために重要な要因や課題を、心理学を中心とした発達科学的アプローチによって理解する。その際、人間が生まれ持つ学ぶ力や愛着形成、環境や他者との関係性の中で現れる豊かな情緒・自己信頼、相互作用が思考力や学習意欲を高める仕組み等のトピックスが提供される。子ども理解の一環として、特別支援教育における障害の理解と個別支援、環境移行についても理解を深める。
- ②いじめ・不登校などに関する諸問題が多様化・深刻化する現在、教育相談に関する実践力は教師に求められる急務の課題である。この教育相談に関しては校務分掌として求められる領域としての諸活動（教育相談室の運営・教育相談習慣の計画・実施etc.）のみならず、それらの活動を不登校やいじめ問題への対応など具体的な事例において生かす力量が求められている。さらに日々の学習指導・学級経営における子ども達への対応など、すべての活動において教育相談分野の資質として求められるカウンセリング・マインドについて触れ、理解を深めていく。

【選択必修】情報活用スキルアップ

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

平田 浩一（教育学部） 河村 泰之（教育学部）
原本 博史（教育学部）

日 時

平成30年6月17日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技審査

講習概要

本講習では、情報通信技術（ICT）の動向について、グループウェアやクラウドコンピューティング、情報モラル教育などを取り上げ解説するとともに、分かりやすい授業づくりや指導実践及び校務処理の効率化のためのICT活用について学ぶ。

取り扱う事項

教育の情報化（情報通信技術を利用した指導及び情報教育（情報モラルを含む。）等）

備 考

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】支援と対話の教育相談

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

信原 孝司（教育学研究科）
榎木 暢子（教育学研究科）

日 時

平成30年7月7日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

近年、学校現場での必要性・重要性が増してきた教育相談について、支援と対話の視点から講義と演習を行う。

支援については、いじめや不登校の背景、学校及び地域での支援について概説する。

対話については、教育相談の専門性に触れた上で、いじめ及び不登校等への対応を想定した対話の演習（事例検討やロールプレイ等）を実施したい。

取り扱う事項

教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）

備 考

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】 国際理解教育の進め方

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

鴛原 進（教育学部）

日 時

平成30年7月7日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

本講習では、学校教育の教育課程における国際理解教育の進め方について講義する。平成29年に公示された新学習指導要領における国際理解教育の進め方についても解説するとともに、今求められている国際理解教育のあり方について受講者間の討議を踏まえた演習を行う。それらを通して、学校における国際理解教育の実践的課題の解決の方途を探求する。児童生徒の多様な文化的背景を再認識し、教諭、養護教諭、栄養教諭における多様な児童生徒に対応した指導力の向上をはかる。

取り扱う事項

国際理解及び異文化理解教育

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】 アクティブラーニング入門

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

山崎 哲司（教育学研究科）

日 時

平成30年7月29日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

アクティブ・ラーニングの視点による授業改善が求められている。アクティブ・ラーニングの本質は教育の手法ではないが、その幾つかを紹介するとともに、グループ作りをして具体的に経験もしながら、子供たちの学びの質を高めるための取り組みを考える。またそのことで、単に教科に止まらず、人との関わりの中で学び合うことの意味を考える。

取り扱う事項

学習指導要領等に基づき育成すべき資質及び能力を育むための習得、活用及び探究の学習過程を見通した指導法の工夫及び改善

募集人員

72人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

平成29年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 哲志（教育学研究科）

日時

平成30年8月9日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

新学習指導要領の完全実施に対して、(1) 学習指導の在り方、(2) カリキュラム・マネジメントの両面から、児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。(1) 教育課程行政の改革動向、知識の理解活用と思考・意欲との関係等、(2) アクティブラーニングの手法を取り入れた授業づくり、自己のカリキュラム・マネジメント等を中心に上げる。これらの理解を通して、授業実践に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。

取り扱う事項

教科横断的な視点からの教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組

備考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】カリキュラム改革の動向」と同一内容
選択領域の講習コード1802S078と同一内容
講習コード1802M009, 1802M013, 1802M017と同一内容

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 正志（教育学研究科） 福本 純一（教育学部）
未定（愛媛県教育委員会）

日時

平成30年8月9日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析と演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】学校・家庭・地域の連携・協働」と同一内容
選択領域の講習コード1802S040
講習コード1802M010, 1802M014, 1802M018と同一内容

【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

城戸 茂（教育学研究科）
尾川 満宏（教育学部）

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

日時

平成30年8月10日（金）9：20～17：00

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

備考

平成29年度開設の選択必修の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】進路指導・キャリア教育」と同一内容
講習コード1802M011, 1802M015, 1802M019と同一内容

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 葉子（教育学研究科）
露口 健司（教育学研究科）

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

日時

平成30年8月10日（金）9：20～17：00

備考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】組織力とチームワーク」と同一内容
選択領域の講習コード1802S082と同一内容
講習コード1802M012, 1802M016, 1802M020と同一内容

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 哲志（教育学研究科）

日 時

平成30年8月16日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

新学習指導要領の完全実施に対して、(1) 学習指導の在り方、(2) カリキュラム・マネジメントの両面から、児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。(1) 教育課程行政の改革動向、知識の理解活用と思考・意欲との関係等、(2) アクティブラーニングの手法を取り入れた授業づくり、自己のカリキュラム・マネジメント等を中心に取り上げる。これらの理解を通して、授業実践に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。

取り扱う事項

教科横断的な視点からの教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】カリキュラム改革の動向」と同一内容
選択領域の講習コード1802S078と同一内容
講習コード1802M005, 1802M013, 1802M017と同一内容

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 正志（教育学研究科） 福本 純一（教育学部）
玉井 啓二（教育学部附属小学校） 渡部 ゆかり（教育学部附属中学校）

日 時

平成30年8月16日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析と演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】学校・家庭・地域の連携・協働」と同一内容
選択領域の講習コード1802S040
講習コード1802M006, 1802M014, 1802M018と同一内容

【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

城戸 茂（教育学研究科）
尾川 満宏（教育学部）

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

日 時

平成30年8月17日（金）9：20～17：00

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

備 考

平成29年度開設の選択必修の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】進路指導・キャリア教育」と同一内容
講習コード1802M007, 1802M015, 1802M019と同一内容

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 葉子（教育学研究科）
露口 健司（教育学研究科）

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

日 時

平成30年8月17日（金）9：20～17：00

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】組織力とチームワーク」と同一内容
選択領域の講習コード1802S082と同一内容
講習コード1802M008, 1802M016, 1802M020と同一内容

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 哲志（教育学研究科）

日 時

平成30年11月3日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

宇和島市総合福祉センター（宇和島市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

新学習指導要領の完全実施に対して、(1) 学習指導の在り方、(2) カリキュラム・マネジメントの両面から、児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。(1) 教育課程行政の改革動向、知識の理解活用と思考・意欲との関係等、(2) アクティブラーニングの手法を取り入れた授業づくり、自己のカリキュラム・マネジメント等を中心に上げる。これらの理解を通して、授業実践に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。

取り扱う事項

教科横断的な視点からの教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】カリキュラム改革の動向」と同一内容
選択領域の講習コード1802S078と同一内容
講習コード1802M005, 1802M009, 1802M017と同一内容

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 正志（教育学研究科）

露口 健司（教育学研究科）

日 時

平成30年11月3日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

南予地方局（宇和島市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保證する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析と演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】学校・家庭・地域の連携・協働」と同一内容
選択領域の講習コード1802S040
講習コード1802M006, 1802M010, 1802M018と同一内容

【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

城戸 茂（教育学研究科）
尾川 満宏（教育学部）

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

日 時

平成30年11月4日（日）9：20～17：00

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

会場（開催地）

西条市地域創生センター（西条市）

備 考

平成29年度開設の選択必修の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】進路指導・キャリア教育」と同一内容
講習コード1802M007, 1802M011, 1802M019と同一内容

募集人員

74人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 葉子（教育学研究科）
露口 健司（教育学研究科）

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

日 時

平成30年11月4日（日）9：20～17：00

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】組織力とチームワーク」と同一内容
選択領域の講習コード1802S082と同一内容
講習コード1802M008, 1802M012, 1802M020と同一内容

会場（開催地）

西条商工会館（西条市）

募集人員

80人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小田 哲志（教育学研究科）

日 時

平成30年12月15日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

新学習指導要領の完全実施に対して、(1) 学習指導の在り方、(2) カリキュラム・マネジメントの両面から、児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。(1) 教育課程行政の改革動向、知識の理解活用と思考・意欲との関係等、(2) アクティブラーニングの手法を取り入れた授業づくり、自己のカリキュラム・マネジメント等を中心に上げる。これらの理解を通して、授業実践に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。

取り扱う事項

教科横断的な視点からの教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】カリキュラム改革の動向」と同一内容
選択領域の講習コード1802S078と同一内容
講習コード1802M005、1802M009、1802M013と同一内容

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

露口 健司（教育学研究科）
川崎 ひとみ（教育学部附属幼稚園）
彦田 順也（附属高等学校）

日 時

平成30年12月15日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保證する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析と演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】学校・家庭・地域の連携・協働」と同一内容
選択領域の講習コード1802S040
講習コード1802M006、1802M010、1802M014と同一内容

【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

城戸 茂（教育学研究科）
尾川 満宏（教育学部）

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

日 時

平成30年12月16日（日）9：20～17：00

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

備 考

平成29年度開設の選択必修の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】進路指導・キャリア教育」と同一内容
講習コード1802M007, 1802M011, 1802M015と同一内容

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 葉子（教育学研究科）
露口 健司（教育学研究科）

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

日 時

平成30年12月16日（日）9：20～17：00

備 考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】組織力とチームワーク」と同一内容
選択領域の講習コード1802S082と同一内容
講習コード1802M008, 1802M012, 1802M016と同一内容

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択】 工作・工芸教育における道具の取り扱い講座

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>本講習では、特に小学校における刃物を中心とした道具の取扱いに自信のない方を対象として、「木のスプーン」を制作する。制作の過程で、のこぎりや小刀、彫刻刀などの道具の適切な使用方法を改めて確認し、こうした道具を使用することの教育的意義を再考する。また、本講習を通して身に付けた知識や技能をいかし、子どもたちの造形活動をより安全に、より充実した内容に発展させることをねらいとしている。</p>
主な受講対象者			
幼稚園・小学校・中学校美術・高等学校美術・高等学校工芸・特別支援学校教諭			
講師名（所属）			
福井 一真（教育学部）			準備物
日 時			汚れてもよい服装で参加のこと。
平成30年6月16日（土）9：20～17：00			備 考
会場（開催地）			平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S095と同一内容
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
32人	6,000円	筆記試験及び実技考査	

【選択】 中国の書論を読む

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>高校書道の教育実践にあたって、書論についてはあまり触れられることはないように思われる。これは、教科書に取り上げることが少ないことが理由であろうが、書論の多くは漢文であるために、習得に時間がかかるためとも考えられる。一方、高校書道の教員免許を取得するためには、「書論、鑑賞」の単位を取得する必要があるが、これは、書論に書の本質や重大な歴史的事実が書かれることがあることによる。本講習は、受講生が、中国の書論数点を順番に輪読し、その内容を理解する。</p>
主な受講対象者			
愛媛県内の高等学校書道教諭			
講師名（所属）			
東 賢司（教育学部）			準備物
日 時			漢和辞典 事前課題あり（当日持参のこと）
平成30年6月16日（土）9：20～17：00			備 考
会場（開催地）			平成28年度開設の同名講習と同一内容
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
10人	6,000円	筆記試験	

【選択】教師のための歌声づくり

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		発声の基本的知識を概説し、発声に役立つ身体の使い方とトレーニング方法を提示する。また、小学校や中学校の歌唱教材などを用いて実習を行い、楽曲のイメージに即した歌唱表現について考察する。受講生個々の課題点を明らかにして、その改善方法を具体的に提示し、実習を行うことにより、教育現場にも活用できる歌唱指導法を考察する。	
主な受講対象者			
小学校・中学校音楽教諭			
講師名（所属）		準備物	
木村 勢津（教育学部）		軽度な運動ができる服装（スカート不可）、上靴（スリッパ不可）、タオル、手鏡 当日歌唱指導を希望する楽曲をご使用されている教科書の中から1曲選択し、ご準備ください。	
日時		備考	
平成30年6月16日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
10人	6,000円	実技考査及び筆記試験	

【選択】学習理論からボールゲームをみなおす

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		ボールゲームには、ボールを操るテクニックばかりでなく、ボールの位置、味方や相手の動きなどのゲーム状況から得られるさまざまな情報からゲーム展開を予測し、どのようにプレーすればよいかを自分で判断する面白さがある。本講習では、「観て、考えて、動く」というボールゲームの本質的な楽しさに触れるとともに、判断する力を育てるための学習環境をどのようにデザインすればよいかを運動学習理論に基づいて考える。	
主な受講対象者			
小学校・中学校保健体育教諭			
講師名（所属）		準備物	
田中 雅人（教育学部）		体育館シューズ、運動着、水分補給用飲料	
日時		備考	
平成30年6月16日（土）9：20～17：00		平成28年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S014と同一内容	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】糖尿病を持ちながら成長する子どもの体験 ～学校生活に必要な小児糖尿病の基礎知識と支援方法～

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		小児糖尿病を持つ子どもは、毎日血糖コントロールを行いながら学校生活を送っている。小児糖尿病（1型・2型）の病態、治療（インスリン注射、インスリンポンプ、血糖測定、食事療法、運動療法）について紹介し、低血糖/高血糖症状の予防と、学校での対応・援助方法について考える。また、家族との連携方法や進学・就職時の課題などについて理解を深める。小児糖尿病サマーキャンプの実際とその効果を理解することで、発達段階に合わせた子どもへの具体的な支援方法を身につける。	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
薬師神 裕子（医学系研究科）		準備物	
日時		備考	
平成30年6月16日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		備考	
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】音楽づくりのヒントとアイデア

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		音楽科では、創作活動の重要性が見直されている。教科書が改訂されるたびに、音楽づくりや創作のページは、質・量ともに充実してきた。しかし、「創作＝作曲」の意識は根強く、教師の苦手意識から消極的であったり、音楽理論の指導で終始したりする傾向がある。 本講習は、身近な教育楽器やICT機器（タブレット端末）を用いて、教師自らが、つくって表現する活動を体験し、音楽づくりや創作の活動の意義について問い直すことを目的としている。	
主な受講対象者			
小学校・中学校音楽・高等学校音楽教諭			
講師名（所属）			
井上 洋一（教育学部）		準備物	
日時		備考	
平成30年6月17日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		平成28年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S081と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	実技考査	

【選択】環境教育・ESD

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校理科・中学校社会・高等学校理科・
高等学校地理歴史・高等学校公民・高等学校農業・
高等学校水産・特別支援学校教諭

講師名（所属）

小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）

日 時

平成30年6月17日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

新学習指導要領からすべての教科にESD（持続発展教育）の理念が反映され、授業に組み入れることが求められている。本講習では、ESDの理念と教科の中での生かし方について、授業に生かすことのできるアクティブ・ラーニング（学習者の能動的な学び）の事例を実際に体験しながら学ぶ。講習を通じて、教員のみなさんが行っている既存の教育実践内容を、ESDの視点から捉え直すための機会とする。

準備物

帽子、歩きやすい靴

備 考

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容
講習コード1802S102と同一内容

【選択】造形遊びの論理と実践

履修認定対象職種

教諭・養護教諭

主な受講対象者

全教諭、養護教諭

講師名（所属）

秋山 敏行（教育学部）

日 時

平成30年6月23日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

20人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

様々な素材や他者、場や状況とかがわり合いながら「造形遊び」をする。同時に活動の様子をビデオカメラで記録し、それをもとに発表形式で簡単なディスカッションを行う。自分たちの「造形遊び」の行為の成り立ち（論理）をとらえる視点を共有することで、子どもたちの「造形遊び」の行為の成り立ち（論理）をとらえる視点の手がかりとしながら、教師のかかわりのありようについて実践的に考察していく。

準備物

鉛筆（Bか2B）
動きやすい服装、靴で参加のこと。

備 考

平成29年度開設の同名講習と同一内容
平成28年開設の「【選択】造形遊びの相互行為分析」と同一内容

【選択】物理学最前線：素粒子物理学と宇宙物理学

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校理科・高等学校理科教諭

講師名（所属）

宗 博人（理工学研究科）
栗木 久光（理工学研究科）

日 時

平成30年6月23日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

本講習では、前半・後半で異なる内容を取り上げる。前半では、ミクロの世界の最先端と量子の不思議を解説する。物質の根源である現代の素粒子像の解説とともに現代の巨大加速器についても言及する。後半では、現代の天文学の中で、大きな謎である銀河中心に存在する巨大ブラックホールについて解説する。巨大ブラックホールの形成についての最新の研究、ならびに、将来の観測計画についても簡単に言及する。

準備物

電卓

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備 考

【選択】音楽史・楽器学・指揮

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校音楽・高等学校音楽教諭

講師名（所属）

市川 克明（教育学部）

日 時

平成30年6月23日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

音楽の歴史を概観したうえで、様々な楽器の歴史や構造などに関して理解を深める。参加者はあらかじめ楽器を一つ選択し、受講前に事前調査をしておくこと。その内容をもとに、授業内で一人10分程度のプレゼンテーションを行う。また、授業内で取り扱った曲を指揮の課題として用い、指揮についての理解を深める。

準備物

指揮棒（持参可能であれば）
「楽器についてのプレゼンテーション」（約10分）のため、受講前に各自準備のこと。なお、プレゼンテーションでプロジェクター使用の場合にはパソコン他持参のこと。

備 考

平成28年開設の「【選択】管楽器に関する楽器学と合奏指揮法」と一部内容重複（重複履修不可）

募集人員

25人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験、プレゼンテーション及び実技考査

【選択】子どもの健やかな成長を促す保育を考える

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>本講習では、社会の変化にともない保育施設で大切にされなければならないさまざまな保育内容について考える。具体的には核家屋で育つ子ども、兄弟の少ない子ども、ものを大切にできない子ども、生活に必要なものが作られる過程を知らない子ども、家庭でできなくなっている大切な遊びができない子どもについて、また子どもの発達を家庭にどう伝えるかなどについて具体的な事例を通して考えを深めていく。</p>		
主な受講対象者					
幼稚園教諭					
講師名（所属）					
児嶋 雅典（松山東雲女子大学） 浅井 広（松山東雲短期大学）			準備物		
日 時			備 考		
平成30年6月23日（土）9：20～17：00					
会場（開催地）			<p>平成28・29年度開設の「【選択】子どもの健やかな成長を促す保育のあり方」と同一内容</p>		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
100人	6,000円	筆記試験			

【選択】新学習指導要領に対応した体育の授業づくり

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>学習指導要領が改訂され、体育科・保健体育科においても授業の質の向上が求められている。</p> <p>本講習では、新学習指導要領の改訂の要点やそれを踏まえた授業づくりのポイントなどについて理解を深めるとともに、ワークショップ（実技）を通じて教材研究の方法や実践的授業力の向上を図る。</p>		
主な受講対象者					
小学校・中学校保健体育・高等学校保健体育教諭					
講師名（所属）					
日野 克博（教育学部）			準備物		
日 時			備 考		
平成30年6月23日（土）9：20～17：00					
会場（開催地）			<p>体育館シューズ、運動のできる服装、水分補給用飲料、タオル</p>		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
40人	6,000円	筆記試験			

【選択】 生き物と地球の見方と調べ方

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校理科・高等学校理科教諭

講師名（所属）

中村 依子（教育学部） 佐野 栄（教育学部）
向 平和（教育学部）

日 時

平成30年6月24日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

小学校・中学校理科の「生命」・「地球」を柱とした学習内容について解説する。また、いくつかの単元を題材にして、観察実験などの実習を取り入れながら、授業づくりにつながる教材研究の方法、観察実験の理科学習における位置づけ、課題設定、観察実験の結果の解釈と表現などについて言語活動の工夫の紹介とともに学ぶ。教材の内容については、動物と植物及び固体地球の多様な事象について観察しながら学ぶ。

準備物

汚れてもよい服装で参加のこと。

備 考

平成28年開設の同名講習と一部内容重複（重複履修不可）

【選択】 学習理論からボールゲームをみなおす

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校保健体育教諭

講師名（所属）

田中 雅人（教育学部）

日 時

平成30年6月24日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

ボールゲームには、ボールを操るテクニックばかりでなく、ボールの位置、味方や相手の動きなどのゲーム状況から得られるさまざまな情報からゲーム展開を予測し、どのようにプレーすればよいかを自分で判断する面白さがある。本講習では、「観て、考えて、動く」というボールゲームの本質的な楽しさに触れるとともに、判断する力を育てるための学習環境をどのようにデザインすればよいかを運動学習理論に基づいて考える。

準備物

体育館シューズ、運動着、水分補給用飲料

備 考

平成28年度開設の同名講習と同一内容
講習コード1802S004と同一内容

【選択】教育実践と教師 —教師生活を振り返る—

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭・栄養教諭			<p>教師としての専門的な力量を向上させるためには、省察（リフレクション）という視点が必要不可欠である。本講習では、受講者自身の教師生活を振り返る作業をとおして教師生活に影響を与えた転機とは何か、その中で教育に対する見方がどのように変化してきたのかなどについて整理し、また、栄養教諭は、振り返り作業や多様な学校種や年代の先生方との意見交換をとおして、食に関する指導方針や体制、学校内の連携のあり方などを整理し、教師生活を見通した今後の課題を設定する。</p>
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
高橋 平徳（愛媛大学教育・学生支援機構） 山崎 哲司（教育学研究科）			準備物
日 時			備 考
平成30年6月24日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			<p>平成29年度開設の同名講習と同一内容 平成28年開設の「【選択】教育実践と教師 —私の教師生活を振り返る—」と同一内容</p>
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】保育者による子育て支援の意義と実践

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>少子化に伴い、子育て家庭に対する支援は国を挙げた課題となっている。本講習では、子育て支援の現状を理解し、多様化する子育て支援の場・支援者の中で、幼稚園教諭が持つ専門性とは何か、専門的知識・技術を生かした支援の在り方について考える。また実際に保育現場で起こった事例や、子育て家庭の悩みについて事例を取り上げ、その対応について考察することにより、教育現場における自分自身の実践を考える。</p>
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
鈴木 彬子（松山東雲短期大学）			準備物
日 時			備 考
平成30年6月24日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			<p>平成29年度開設の同名講習と同一内容</p>
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
60人	6,000円	筆記試験	

【選択】地理学研究の現在と地理教育

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			講習担当者の研究成果を踏まえつつ、講習内容は次のとおりである。	
主な受講対象者			①都市地理学：都市内部構造，都市群システム	
小学校・中学校社会・高等学校地理歴史教諭			②文化地理学：愛媛県の地産地消活動から世界の飲食文化まで	
講師名（所属）			③地誌：南アフリカ共和国，モーリシャス，モザンビークなど	
寺谷 亮司（社会共創学部）			特に重視したい視点は、分析スケールによる地理的事象の見え方の違い，アフリカ諸国などの第三世界の都市と文化，自地域学習（まちづくり活動参加）と他地域研究（地誌的地域理解）についてである。	
日時			準備物	
平成30年7月7日（土）9：20～17：00				
会場（開催地）			備考	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法		
30人	6,000円	筆記試験		

【選択】漢文学：日中の言語文化交流

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			漢和辞典を活用しながら、漢字及び漢字文化に関する基本的な知識を確認する。併せて、漢字教育の問題点や工夫などについて、グループ作業や意見交換をまじえながら、認識を深める。本講習は、配布するレジュメ資料に基づきながら行う。具体的には、常用漢字と新字体、漢字の字形と「正しい漢字教育」、漢字の造字法と甲骨文字、漢詩の押韻と注意点、等について考察する。	
主な受講対象者			準備物	
中学校国語・高等学校国語教諭			漢和辞典（普通サイズ、親字1万～1万5千字程度、出版社は問わない）	
講師名（所属）			備考	
諸田 龍美（法文学部）			平成28年度開設の同名講習と同一内容	
日時				
平成30年7月7日（土）9：20～17：00				
会場（開催地）				
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法		
50人	6,000円	筆記試験		

【選択】 生物的領域における自由研究・課題研究の発表スキルの指導について

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>次期学習指導要領では探究的な学習が推進され、課題研究等の指導力が教員に求められている。そこで、本講習は生物的領域の自由研究・課題研究における発表スキルの指導方法として、わかりやすいプレゼンテーションの作成や顕微鏡写真の撮り方など実践的な内容とし、ICTの活用として様々な器具の使用方法も取り扱う予定である。</p>		
主な受講対象者					
小学校・中学校理科・高等学校理科教諭					
講師名（所属）					
向 平和（教育学部）					
日 時					
平成30年7月8日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）			Wi-Fi接続可能なPC		
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
40人	6,000円	筆記試験			

【選択】 小学校国語科教育の内容と方法

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>新学習指導要領（国語）における「内容」は、[知識及び技能]と[思考力、判断力、表現力等]から構成されている。また、言語活動については、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの三つの枠組みが示されている。</p> <p>本講習は、それらを踏まえながら、国語科教育の方法について国語科教育学の視点から、国語科教育の内容について国語科内容学（日本文学・日本語学）の視点から授業を展開する。</p>		
主な受講対象者					
小学校教諭					
講師名（所属）					
中西 淳（教育学部） 佐藤 栄作（教育学部） 青木 亮人（教育学部）					
日 時					
平成30年7月8日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
50人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容		

【選択】 幼稚園の運営に関わる現代的な諸問題

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>本講習では、教育基本法や学校教育法、幼稚園教育要領等の改正や改訂の背景となった社会状況の変化についてとりあげる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発達や学びの連続性 ー幼稚園と保育所や小学校との連携を考える 2. 幼稚園における学校評価 ー教育の特性、設置主体の多様性などを踏まえた学校評価について考える 3. 幼稚園と家庭との連携 ー子どもの発達を中心にした連携を考える 4. 子育て支援や預かり保育のあり方 ー幼稚園の機能の拡充を考える
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
高橋 洋行（松山東雲短期大学） 浅井 広（松山東雲短期大学）			
日 時			
平成30年7月8日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
60人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 子どもの問題行動とその背景

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭			<p>『生徒指導提要』（H.22.3 文部科学省発行）にある子どもの問題行動のいくつかの事例を取り上げ、なぜそのような問題行動が起きるのかその背景について考えたい。取り上げる具体的事例としては、主として小学校と中学校である。都市化や少子化、情報化などが進展する社会構造上の変化を視野に入れながら、学校や家庭でどのような取り組みをしていけばよいか考える。</p>
主な受講対象者			
幼稚園・小学校・中学校教諭、養護教諭			
講師名（所属）			
平松 義樹（教育学研究科）			
日 時			
平成30年7月14日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
東予地方局西条庁舎（西条市）			『生徒指導提要』（文部科学省 2011年）
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】数と図形とトポロジー

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校数学・高等学校数学・高等学校情報教諭

講師名（所属）

山内 貴光（理工学研究科）
尾國 新一（理工学研究科）

日 時

平成30年7月14日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

西条市地域創生センター（西条市）

講習概要

トポロジーでは、連続的な変形で保たれる性質が扱われる。そこでは、数列の収束や関数の連続性が本質的に関わる。本講習では、次の2つのテーマを題材にして、トポロジーと関連した数や図形の性質について解説する。

1. オイラー数と正多面体
2. 無限連分数と無理数

募集人員

70人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】英語学と英語教育

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校英語・高等学校英語教諭

講師名（所属）

小川 勉（法文学部）

日 時

平成30年7月14日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

東予地方局西条庁舎（西条市）

講習概要

本講習では、英語学の理論研究の成果を活用して英語の形式と意味を考察することにより、英語の（文）構造がもつ特徴及び規則性を理解し、文法の指導に活かす方法について受講生とともに考える。更に英語の歴史的発達及びコーパスについての理解を深める。理論研究については基礎的な部分を扱うため、予備知識は特に必要としない。

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。	
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）		準備物	
山下 光（教育学部）		備考	
日時		平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S035,1802S061と同一内容	
平成30年7月14日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			
宇和島市総合福祉センター（宇和島市）			
募集人員	受講料	試験方法	
60人	6,000円	筆記試験	

【選択】化学と生活

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		最近、食品の安全性に社会の関心が集まっている。報道される問題の中には、化学的背景を知ることでその安全性について自ら判断できる話題も多く含まれている。本講習では、前半は、食の安全に関する考え方について、最近起こった農薬混入事件などを題材にして解説する。後半は、学校での化学物質の管理について法令順守と事故防止の観点から述べるとともに、一般に話題となる「食品・飲料の抗酸化成分による活性酸素種消去とは何か」について化学の視点から解説する。	
主な受講対象者			
中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）		準備物	
高橋 亮治（理工学研究科） 小原 敬士（理工学研究科）		備考	
日時			
平成30年7月14日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			
道の駅みなとオアシスうわじま きさいや広場（宇和島市）			
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】歴史研究と歴史教育 I A

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校社会・高等学校地理歴史教諭
(余裕がある場合は、小学校教諭も受け入れる)

講師名(所属)

胡 光(法文学部)

日 時

平成30年7月14日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

宇和島市総合福祉センター(宇和島市)

講習概要

近世の伊予には八つも藩があり、多様な歴史と史料を持ち、歴史研究の素材は豊富である。藩域と藩権力の相違は、現在の言語や文化、産業などにも影響を与え、近世に本格化する四国遍路や祭礼は今もなお盛んである。現代社会の原点とも言える近世史を、地域史料から直接学ぶ方法を提示する。内容は、

- ①四国の大名 I・II,
- ②四国遍路の成立,
- ③近世祭礼研究の可能性 I・II を予定。

準備物

備 考

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択】国文学：近代の文学

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校国語・高等学校国語教諭

講師名(所属)

中根 隆行(法文学部)

日 時

平成30年7月15日(日) 9:20~17:00

会場(開催地)

東予地方局西条庁舎(西条市)

講習概要

日本の近現代文学を対象に、近年の研究成果を踏まえながら小説の解釈/分析方法について検討する。その際には、文学研究や批評理論の動向とともに、昨今の社会をめぐる話題についても触れることにしたい。本講習のねらいは、小説をどう読むのかということとともに、小説を読む私たちを考えることにある。

準備物

備 考

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

平成28年度開設の同名講習と一部内容重複(重複履修不可)

【選択】歴史研究と歴史教育ⅡB

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、中国宋金元代史の最新の研究成果等を紹介し、中国の社会や文化について考察する。また中国史の最新の研究成果を今後の地歴・社会科の授業にどのように活かしていくのかについて考察する。	
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校地理歴史教諭 (余裕がある場合は、小学校教諭も受け入れる)			
講師名(所属)			
高橋 弘臣(法文学部)			
日時			
平成30年7月15日(日) 9:20~17:00			
会場(開催地)		準備物	
東予地方局西条庁舎(西条市)			
募集人員	受講料	試験方法	備考
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】化石の科学入門

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		地学—とくに地質学・古生物学の分野に関連した内容の講習である。より具体的にはアンモナイトを題材に、以下の内容で実習と講義を行う。	
主な受講対象者		1) アンモナイトの形態解析(等角螺旋の殻形態をどのように計測して表すか、対数グラフの使い方と相対成長の概念を理解する)	
中学校理科・中学校数学・高等学校理科・ 高等学校数学・高等学校情報教諭 (余裕がある場合は、小学校教諭も受け入れる)		2) アンモナイトの姿勢復元(水中でどのような力が働いているかを理解し、静水力学の理論と簡単な実験の両方で生息姿勢を求め結果を比べる)	
講師名(所属)		実習の内容は高校の授業(実験)でも応用することができるよう設計されている。	
岡本 隆(理工学研究科)			
日時			
平成30年7月15日(日) 9:20~17:00			
会場(開催地)		準備物	
西条市地域創生センター(西条市)			
募集人員	受講料	試験方法	備考
50人	6,000円	筆記試験	平成28年度開設の同名講習と同一内容

【選択】折り紙と数理パズルからみる算数・数学の世界

履修認定対象職種			講習概要
教諭			折り紙や数理パズルといった遊びのなかにも算数・数学的な考え方を必要とするものが多くある。 本講習では折り紙や数理パズルの中にひそむ数学に着目し、その数学的な背景を知るとともに、最新の数学研究との関連についても紹介する。
主な受講対象者			
小学校・中学校数学教諭			
講師名（所属）			
平田 浩一（教育学部） 安部 利之（教育学部）			
日 時			
平成30年7月15日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
宇和島市総合福祉センター（宇和島市）		ハサミ、セロハンテープ	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
60人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】西洋経済の歴史

履修認定対象職種			講習概要
教諭			現代社会における経済生活一日々の暮らしをなりたたせるもの一によってきたるところを、西欧を中心とする資本主義経済の成立というマクロの視点からたどる。それとともに、地域経済・家族の歴史を理解することでミクロ的接近をはかる。 ①西洋社会の経済生活史についての基本的知識を身につける。 ②西洋経済史に関する諸分野の研究成果を文献・資料を用いて批判的に検討する。 ③日本を含む東洋社会との対比をこころがけ、日常生活においても経済史的視点によってたつ発見をする。
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校公民教諭			
講師名（所属）			
高橋 基泰（法文学部）			
日 時			
平成30年7月15日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
宇和島市総合福祉センター（宇和島市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
20人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決場面を作ろう

履修認定対象職種			講習概要
教諭			本講習では、様々な学校種や学年、そして幅広い教科や活動で利用可能な問題解決場面の作り方を、子どもに人気の科学教育番組であるアニメ「おさるのジョージ」が遭遇する様々な問題とその解決過程から学ぶ。なお、主体的・対話的な活動を通して学びが深まるためには、受講者が取り組む問題解決の過程について予め分析しておく必要がある。
主な受講対象者			
小学校・中学校・高等学校教諭			
講師名（所属）			備考
富田 英司（教育学部）			
日時			講習コード1802S049と同一内容
平成30年7月15日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
道の駅みなとオアシスうわじま きさいや広場（宇和島市）			
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】数学的活動を積極的に取り入れた授業構成について

履修認定対象職種			講習概要
教諭			これからの小・中・高の数学教育において求められる「数学的活動を通して、〇〇を育成する」という学習指導について、参加者の先生方と協議し、それらを目指した教材研究にグループワークの形態で取り組み考究する。本講習の内容としては、 1. なぜ数学的活動か、数学的活動とは？ 2. 活動をもとにした概念形成について 3. 活用について 4. 相互作用する力 5. 事例研究 などを予定している。なお、主な受講対象者の小学校教諭は、特に算数専門に限定するものではない。
主な受講対象者			
小学校・中学校数学・高等学校数学教諭			
講師名（所属）			備考
吉村 直道（教育学部）			
日時			準備物
平成30年7月16日（月）9：20～17：00			定規、コンパス
会場（開催地）			
西条市地域創生センター（西条市）			
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の「【選択】算数・数学的活動を積極的に取り入れた授業構成について」と同一内容

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。	
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）		準備物	
檜木 暢子（教育学研究科）			
日時		備考	
平成30年7月16日（月）9：20～17：00		平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S025,1802S061と同一内容	
会場（開催地）			
東予地方局西条庁舎（西条市）			
募集人員	受講料	試験方法	
60人	6,000円	筆記試験	

【選択】国文学：平安文学の展相

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		中学校・高等学校の免許教科「国語」にあつて必修をなす区分「国文学（国文学史を含む）」に関する講習として、源氏物語のいわゆる玉蔓十帖をとりあげる。作中に新しく登場する姫君の処遇を経糸に、作中人物の血縁の有無を緯糸に、「親はらから」のあいだに生じる緊張をつぶさに画いてゆく巻々の読解をとおして、前代の文学作品を引き踏まえながら構築された作品の具体相にふれるとともに、教材研究への新たな観点を模索する。	
主な受講対象者			
中学校国語・高等学校国語教諭			
講師名（所属）		準備物	
西 耕生（法文学部）		古語辞典（電子辞書可） 事前予習文献として、今西祐一郎「『時』の聖俗一「き」と「けり」と」（『もう一つの日本文学史』勉誠出版、2016）を推奨します。	
日時			
平成30年7月16日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）			
道の駅みなとオアシスうわじま きさいや広場（宇和島市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】英米文学・文化と英語教育

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校英語・高等学校英語教諭

講師名（所属）

寺尾 勝行（法文学部）

日 時

平成30年7月16日（月）9：20～17：00

会場（開催地）

宇和島市総合福祉センター（宇和島市）

講習概要

本講習では、アメリカ文学作品を直接の素材として用いながら、音声や映像資料をも援用しつつ、文学作品の活用が外国語（ここでは英語）および異文化の理解を深める上で効果的であるという提案をしたい。具体的には、それぞれの文学作品には読み味わう際に鍵となる文化・歴史・地理などの知識があることを確認し、生徒にそれらへの気付きを促すことが学習効果を高める上で大切であること、等について講義を行う。

日 時

平成30年7月16日（月）9：20～17：00

会場（開催地）

宇和島市総合福祉センター（宇和島市）

準備物

英和・和英等の辞書

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】学級活動を通じた学級経営の充実

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校教諭

講師名（所属）

白松 賢（教育学研究科）

日 時

平成30年7月21日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

本講習では、小学校を対象とした学級経営の理論と実践を学ぶ。「学級経営がうまくいかない」という時には、指導内容の過剰な状態や本気で向き合うべき指導のあり方に課題がある。また「管理＝統制」型の学級経営から、「多様性＝包摂」型の学級経営に転換する必要がある。この「多様性＝包摂」型の学級経営を行うために、学級経営を必然的領域、計画的領域、偶発的領域に区分し、それぞれの領域毎の指導のポイントを明らかにする。テキストには、拙著2017『学級経営の教科書』（東洋館出版社）を使用する。

準備物

テキスト『学級経営の教科書』（白松賢 著、東洋館出版社、2017年）（1,998円税込）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】子どもとのコミュニケーション手段としての文化財

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			<p>本講習では、まず、児童文化財の面白さ、魅力と幼児教育実践における意義について体験的に理解する。特に、絵本など児童文化財の作者の意図を理解したうえで、どのように保育で展開していくかといった教材研究、教材開発の方法と意義について理解する。そして、絵本やお話、紙芝居、パネルシアターなど、さまざまな児童文化財の活用と展開について学ぶ。</p>	
主な受講対象者				
幼稚園教諭				
講師名（所属）				
影浦 紀子（松山東雲女子大学） 児嶋 雅典（松山東雲女子大学）				
日 時				
平成30年7月21日（土）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
100人	6,000円	筆記試験		

【選択】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

履修認定対象職種			講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭			<p>本講習では、子どもの健やかな成長を保证する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析と演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習ではその構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。</p>	
主な受講対象者				
全教員				
講師名（所属）				
小田 正志（教育学研究科） 露口 健司（教育学研究科）				
日 時				
平成30年7月22日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）			備 考	
愛媛大学（松山市）			<p>平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】学校・家庭・地域の連携・協働」と同一内容 選択必修領域の講習コード1802M006, 1802M010, 1802M014, 1802M018と同一内容</p>	
募集人員	受講料	試験方法		
100人	6,000円	筆記試験		

【選択】効果的な英語授業作りのヒント

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校英語・高等学校英語教諭

講師名（所属）

立松 大祐（教育学部）

日 時

平成30年7月22日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

教室第二言語習得研究から、第二言語習得の認知プロセスやインプット仮説、アウトプット仮説、インタラクション仮説などを概観する。また、フォーカス・オン・フォームなどの指導法についても触れ、これまでに得られた知見からいくつかの学習方法と指導方法を考察し、今後の英語教育にどのように生かしていくかを考える。講習では英語による言語活動を行う場面がある。筆記試験には英語による回答を求める設問を含む。

準備物

英和・和英辞典（電子辞書可）

備 考

平成28・29年度開設の「【選択】効果的な英語授業づくりのためのヒント」と同一内容

【選択】放射線の健康への影響について

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

増田 晴造（医学部）
森 重樹（愛媛大学学術支援センター）
岩崎 智之（愛媛大学学術支援センター）

日 時

平成30年7月22日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習は講義と実習等から成る。講義は、放射線の基礎知識、放射線の人体への影響と防護の方法、規制値以下の放射性物質を含んだ食品の安全性や福島での食品調査の結果等について行う。実習は、身の回りの放射線の測定、霧箱による放射線飛跡の観察である。特に本講習では、質疑応答の時間を多く作ることも予定している。教員は、原発の事故以来、関心が高くなっている放射線について学習し、生徒達に授業を行うのに必要な知識等を習得する。

準備物

電卓、鉛筆

備 考

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】対話と理解の心理学

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭			<p>昨今、社会状況が変化する中で心理的に不安感を抱く方が増え、子どもや家族の問題も多様化・複雑化していると言われている。本講習では、臨床心理学の視点から子どもを取り巻く問題に焦点を合わせ、人のこころと「対話」し、「理解」することについて取り上げる予定である。具体的には、不登校やいじめ問題、保護者対応等への理解を深め、対話のための演習も用いながら、学級運営や教育相談活動に資する内容にしたいと考えている。</p>
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）			
信原 孝司（教育学研究科）			
日時			
平成30年7月28日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
72人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】生物の適応・多様性・進化

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>本講習では、生物の環境への適応を様々な視点から解説する。特に、以下の3つの課題に焦点を当てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 共生の仕組みと進化にも焦点を当て、生物の生態と進化のしくみを解説する。 (2) 水中から陸上へと進化してきた植物が、陸上の環境に適応し生き残るために発達させてきた多様な仕組みについて解説する。 (3) 具体的な実習教材例として、昆虫類・直翅目・コオロギ科のフタホシコオロギを用いた解剖授業の方法と要点について解説する。
主な受講対象者			
中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）			
中島 敏幸（理工学研究科） 佐藤 康（理工学研究科） 福井 眞生子（理工学研究科）			
日時			
平成30年7月28日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】カリキュラムマネジメントの発想と保育実践

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		平成30年に幼稚園教育要領や保育所保育指針などの保育関係のガイドラインが改定される。新しいガイドラインでは、保育計画からその実践そしてその評価にいたるPDCAサイクルが重視されている。本講習では、その理念を具体的に示すことを通して改訂の趣旨を考えてみたい。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
児嶋 雅典（松山東雲女子大学） 浅井 広（松山東雲短期大学）			
日 時			
平成30年7月28日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】サプライチェーンマネジメント

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		企業の経営活動を取り巻く環境が大きく変化している。国際化・情報化が進む中、生産システムの効率化と合理化が求められている。本講習では、サプライチェーンマネジメント（SCM）を中心にいくつかの身近な問題を取り上げ、経営の効率化と合理化を図るための情報活用（ICT、IoT等）の役割と重要性を解説するとともに、問題の発見力・分析力・提案力を高める。また、事例を用いて学生の企業調査や社会ニーズを紹介する。	
主な受講対象者			
高等学校商業教諭			
講師名（所属）			
徐 祝旗（社会共創学部）			
日 時			
平成30年7月28日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】食教育 ～何をどれだけ食べたら良いか、食材を食べきる献立作成、食のグローバル問題～

履修認定対象職種			講習概要		
教諭・養護教諭・栄養教諭			中学校家庭科での食品の量的把握、高校での栄養計算を系統的・体系的に学習できる独自開発教材「料理容積法」及びそのWeb教材を試用し活用法を探る。また、食のグローバル問題：世界人口・食料問題の実態及び問題解決の基本方策を紹介する。		
主な受講対象者			以上の内容は、食育の実践的内容、持続可能な社会形成教育の基盤となる内容であるという観点から、家庭科教諭、栄養教諭以外も対象とする。		
全教員					
講師名（所属）			準備物		
宇高 順子（教育学部） 阿萬 裕久（愛媛大学先端研究・学術推進機構）			色鉛筆（ページユ、赤、緑、黄緑、水色、黄色、黒、灰色、藤色）※持参できる方のみ		
日時			備考		
平成30年7月29日（日）9：20～17：00			平成28年度開設の「【選択】食教育 ～何をどれだけ食べたらよいか、食のグローバル問題～」と同一内容		
会場（開催地）					
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
60人	6,000円	筆記試験			

【選択】幼児期から子どもの個性を伸ばし挑戦する心を育む科学体験活動

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			21世紀を迎えて、幼い子どもたちであっても自然認識や問題解決の有能性を示す研究が世界中で報告されている。		
主な受講対象者			我が国では、幼い子どもたちの興味・関心が大切にされ、自発的な活動が重要視されているのが特徴である一方で、同年齢段階の子どもたち向けの諸外国の科学カリキュラムの到達点から考えると、幼年期の素朴な知的好奇心を科学的な探究や思考に十分橋渡しできていない可能性が高い。		
幼稚園・小学校・特別支援学校教諭			本講習では、国内外の具体例を交え、環境や自然事象への関わりを通した子どもの学びの深化や拡充について考察を行う。		
講師名（所属）			準備物		
隅田 学（教育学部）			定規、ハサミ		
日時			備考		
平成30年7月29日（日）9：20～17：00			平成28・29年度開設の同名講習と同一内容		
会場（開催地）					
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
30人	6,000円	筆記試験			

【選択】主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決場面を作ろう

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			本講習では、様々な学校種や学年、そして幅広い教科や活動で利用可能な問題解決場面の作り方を、子どもに人気の科学教育番組であるアニメ「おさるのジョージ」が遭遇する様々な問題とその解決過程から学ぶ。なお、主体的・対話的な活動を通して学びが深まるためには、受講者が取り組む問題解決の過程について予め分析しておく必要がある。	
主な受講対象者				
小学校・中学校・高等学校教諭				
講師名（所属）				
富田 英司（教育学部）				
日 時				
平成30年8月4日（土）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
50人	6,000円	筆記試験	講習コード1802S033と同一内容	

【選択】障害児の医学

履修認定対象職種			講習概要	
教諭・養護教諭			特別支援教育の対象となる児童・生徒は何らかの障害や病気のある子どもたちである。彼らへの教育実践にあたっては、障害の基礎となった疾患や闘病中の病気に対する知識と理解が必須である。本講習では障害児の持つ医学的問題について総合的に概説し、また各障害別の医学的特徴や必要な治療、医療的ケアについて、教育現場での注意点を含めて解説する。	
主な受講対象者				
全教諭、養護教諭				
講師名（所属）				
中野 広輔（教育学部）				
日 時				
平成30年8月4日（土）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
100人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容	

【選択】現代を生きる子どもの育ちと臨床心理学的援助

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			近年、幼稚園、保育所、地域において子育て家庭への支援が重要な課題であるが、少子高齢、情報過多といった現代社会の特徴は子どもの心の育ちにどのようにかかわっているかを臨床心理学の立場から講義する。また、教育、保育の専門家として子ども、保護者のよりよい育ちを支えるためにどのような姿勢・態度で援助していくことが望ましいのかを受講者同士によるグループワーク、事例検討を通して考察する。	
主な受講対象者				
幼稚園教諭				
講師名（所属）				
寺川 夫央（今治明德短期大学）				
日 時				
平成30年8月4日（土）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
60人	6,000円	筆記試験		

【選択】生徒の興味・関心を引き出す保健学習のすすめ方

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			中学校及び高等学校における保健学習に焦点を当て、学習指導要領で提示されている保健の目標・意義、内容についてより深い理解を図ること、また生徒の興味・関心を引き出す効果的な指導法について考察する。具体的にはブレインストーミングやロールプレイングといった様々な「知識を活用する学習活動」を取り上げ、その活用例について検討する。教科書中心ではなく、生徒が主体的に学習に取り組めるような魅力的な保健学習の実現に向けて検討する。	
主な受講対象者				
中学校保健体育・高等学校保健体育教諭				
講師名（所属）				
上田 敏子（教育学部）				
日 時			準備物	
平成30年8月5日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）			備 考	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法	平成28年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S075と同一内容	
40人	6,000円	筆記試験		

【選択】 これからの保育者に求められる幼児理解と保育実践

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			現在の子どもをとりまく環境は急激に変化してきており、幼稚園教育においても、新たな専門性がさまざまな側面から要求されるようになってきた。本講習では、カウンセリング・マインドと保育のあり方、特別な支援を必要とする幼児の理解と対応、共同的な学びを実現する保育実践、保育評価の方法、幼児教育における情報機器利用など、より深い幼児理解を行い、新時代に求められる保育実践を行うための基礎的な知識を学ぶ。		
主な受講対象者					
幼稚園教諭					
講師名（所属）					
深田 昭三（教育学部） 青井 倫子（教育学部）			準備物		
日 時			備 考		
平成30年8月5日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S064,1802S097と同一内容		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
100人	6,000円	筆記試験			

【選択】 小学校外国語・外国語活動の進め方

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			新学習指導要領（小学校）における「外国語」「外国語活動」を対象として、話し合い及び活動体験型（実際に活動を体験しながら指導の工夫や改善点を考えるタイプ）の講習を行う。具体的には、(1) これまでの「外国語活動」の成果と課題、新学習指導要領のポイントの確認、(2) 「読む」「書く」活動のバリエーションの体験と留意点の確認、(3) DVDを活用した「外国語（活動）」授業の分析、(4) 英語発音やティーチャー・トークの練習などを含んだ内容とする予定である。		
主な受講対象者					
小学校教諭					
講師名（所属）					
池野 修（教育学部）			準備物		
日 時			備 考		
平成30年8月5日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			平成28・29年度開設の「【選択】 小学校英語活動の進め方」と一部内容重複（重複履修不可）		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
60人	6,000円	筆記試験			

【選択】新聞を学ぶ，新聞で学ぶ，新聞を作る ～主体的・対話的授業に向けて～

履修認定対象職種			講習概要
教諭			本講習は言語活動の充実を図り，読解力を育てる学習活動として新聞活用講座を行う。新聞は多様な使い方ができ，国語や社会などの教科だけでなく，道徳，学級活動などさまざまな学習に役立てることができる。新聞を学ぶ（新聞機能活用），新聞で学ぶ（新聞記事活用），新聞を作る（思考力，判断力，表現力を高める）をテーマに，印刷センター見学や記者体験を行い，様々な角度から「情報」とどう向き合うべきかを考える。
主な受講対象者			
小学校教諭 （余裕がある場合は，中学校国語・中学校社会教諭も受け入れる）			
講師名（所属）			
篤原 進（教育学部）			
日 時			
平成30年8月21日（火）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛新聞印刷センター（伊予市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
70人	6,000円	筆記試験	

【選択】国文学：中世の文学と和漢比較

履修認定対象職種			講習概要
教諭			国語の教材として扱われることも多い『平家物語』や『徒然草』，説話集などを，和漢比較文学の視点から読み解いていく。漢文分野での学習内容と有機的に結びつけていき，古文・漢文双方において読みが深められる方法・工夫について考えてみたい。あわせて，室町期の抄物や注釈書にも触れ，当時の講義や学問活動の実態についても言及することができればと考えている。
主な受講対象者			
中学校国語・高等学校国語教諭			
講師名（所属）			
田中 尚子（法文学部）			
日 時			
平成30年8月21日（火）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】 人にやさしい知能機械

履修認定対象職種			講習概要
教諭			人間と共存して人間を支援する知能機械が、より人間にとって安心出来て心理的に好ましい振る舞いを示すためにはどのようなことが重要であるかについて考える。まず、知能機械の操りの基本について説明する。そして人にやさしい知能機械の構造について説明し、人間に気を使い、人間のペースに合わせ、やさしい表情で動く運動生成法について講習する。
主な受講対象者			
高等学校工業教諭			
講師名（所属）			
柴田 論（理工学研究科）			
日 時			
平成30年8月21日（火）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		電卓，筆記帳	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	平成29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 英語教育の重要課題

履修認定対象職種			講習概要
教諭			英語教育の重要課題として、平成30年度の本講習では、「英語リーディングの指導」と「英語学習意欲」を取り上げる。「英語リーディングの指導」に関しては、教科書本文の役割と活用、Pre/ In (While) / Postリーディング活動のバリエーション、リーディングと他技能の統合、リーディングの評価などの内容について学び、「英語学習意欲」に関しては、意欲を高めた/失った経験のデータを利用して、また様々な理論的な考えとも関連づける形で、英語学習意欲についての理解を深める。
主な受講対象者			
中学校英語・高等学校英語教諭			
講師名（所属）			
池野 修（教育学部）			
日 時			
平成30年8月21日（火）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】保育の環境と自然による不思議への誘い

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		「人は自然の一員」という立場から考えると、感覚器・五感が鋭敏な乳幼児期に自然環境の中で遊び、自然の多様性から「生きる力」の源泉を涵養することが大切である。本講習では、乳幼児教育・保育・子育てにおいて忘れられている一番重要なことを受講者の皆さんと共に問い直したい。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
出原 大 (幼保連携型認定こども園せんりひじり幼稚園・ひじりにじいる保育園)			
日 時			
平成30年8月21日（火）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
80人	6,000円	筆記試験	

【選択】小学校社会科・授業力の向上

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を深め、国際社会で主体的に生きるための基盤となる知識や技能を児童に学習させていくために、各種の基礎的資料を効果的に活用したり、社会的事象の意味や働きなどについて考え、表現したりする力をより一層重視した新学習指導要領での社会科への改善点を踏まえて、小学校社会科の授業力を高めるための具体的な指針を提示し、社会科の新しい課題に対応した実践力の向上を図る講義・演習などを実施する。	
主な受講対象者			
小学校教諭（余裕がある場合は、中学校社会・高等学校地理歴史・高等学校公民教諭も受け入れる）			
講師名（所属）			
鴛原 進（教育学部）			
日 時			
平成30年8月22日（水）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
120人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。	
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）		準備物	
吉松 靖文（教育学部）		鉛筆	
日 時		備 考	
平成30年8月22日（水）9：20～17：00		平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S025,1802S035と同一内容	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】構成的学習指導のあり方

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<ol style="list-style-type: none"> 1. 数学的概念の構成・理解について 2. 算数・数学学習における他者との相互作用について 3. 教師の役割 4. 主体的な学習を促す教材について 5. 構成的学習を目指した学習展開 <p>これら5つのテーマをもって、主体的な学習について協議する。構成的な学習指導の理論を理解することによって、日頃の学習指導を反省し、よりよい実践につなげる。なお、主な受講対象者の小学校教諭は、算数専門に限定するものではない。</p>	
主な受講対象者			
小学校・中学校数学・高等学校数学教諭			
講師名（所属）		準備物	
吉村 直道（教育学部）			
日 時		備 考	
平成30年8月22日（水）9：20～17：00		平成28・29年度開設の同名講習と同一内容	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】英語コミュニケーションと英語教育

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校英語・高等学校英語教諭

講師名（所属）

木下 英文（法文学部）

日 時

平成30年8月22日（水）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

英語をコミュニケーションの手段として考えた場合、実にさまざまな表現形式が状況に応じて使い分けられていることが分かる。本講習では、日本語と英語のコミュニケーションの特徴を考察することで、日英語の背景にある文化的差異を理解することを目指す。基本的に講義形式をとるが、必要に応じて演習も行う。

準備物

備考

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択】これからの保育者に求められる幼児理解と保育実践

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園教諭

講師名（所属）

深田 昭三（教育学部）

青井 倫子（教育学部）

日 時

平成30年8月23日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

現在の子どもをとりまく環境は急激に変化してきており、幼稚園教育においても、新たな専門性がさまざまな側面から要求されるようになってきた。本講習では、カウンセリング・マインドと保育のあり方、特別な支援を必要とする幼児の理解と対応、共同的な学びを実現する保育実践、保育評価の方法、幼児教育における情報機器利用など、より深い幼児理解を行い、新時代に求められる保育実践を行うための基礎的な知識を学ぶ。

準備物

備考

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容
講習コード1802S053,1802S097と同一内容

【選択】算数科における論理的考えの指導

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>本講習では、算数科において論理的な考えを指導することについて、理論的な考察と実践的な話題を提供する。論理的な考えは算数教育では「筋道立てた考え」として、研究・実践が行われて来たが、論理的考えとは何であるのか、明瞭では無いというのが実情である。本講習では、「子どもにおける論理的考えの実態」「論理的考えの研究動向」について、ここ半世紀あたりの歴史を振り返りながら考察する。さらに、最近の「読解力の育成」と関連した指導実践など「論理的考えの指導の動向」「論理的考えの指導のポイント」を紹介する。</p>		
主な受講対象者					
小学校教諭					
講師名（所属）					
藤本 義明（教育学部）					
日 時					
平成30年8月23日（木）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
30人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容		

【選択】移民・外国人問題の歴史と現在

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>現代のヨーロッパ政治では、移民・外国人の増大のなか、様々な移民の社会統合モデルが提示される一方で、移民排斥の動きも登場している。本講習では、こうした移民・外国人の包摂と排除をめぐる動きを歴史的に分析し、現代の移民・外国人問題の特質を考察する。さらに、福祉国家論、極右ポピュリズム、民主主義論等、現代の移民・外国人問題と密接な関係を有する政治理論にも触れ、現代社会と政治に関する理解をも深めていく。</p>		
主な受講対象者					
中学校社会・高等学校公民教諭					
講師名（所属）					
梶原 克彦（法文学部）					
日 時					
平成30年8月23日（木）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
20人	6,000円	筆記試験	平成29年度開設の同名講習と同一内容		

講習コード 1802S067

【選択】 鑄造表現の教材化への可能性を探る -低融点合金によるオリジナルアクセサリーの制作を通して-

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			金属工芸の中でも特に鑄金は、数ある金属加工技術の中で、もっとも利用頻度の高い分野であり、身近にも多くの鑄物製品が存在する。しかし、鑄物制作は作業工程が複雑で高温の溶融金属を取り扱うなど、その特殊性から教育現場では教材として一般的ではない。そこで本講習では、初心者でも取り扱いの容易な低融点金属（ピューター）とCO2プロセス（ガス型法）を使ったオリジナルアクセサリーの制作を通して、鑄造表現の教材化への可能性を探る。		
主な受講対象者			準備物		
小学校・中学校美術・高等学校美術・高等学校工芸教諭			エプロン、クロッキーブック、軍手、古タオル（2枚）		
講師名（所属）			備考		
原田 義明（教育学部）					
日時					
平成30年8月23日（木）9：20～17：00					
会場（開催地）					
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
24人	6,000円	実技考査			

講習コード 1802S068

【選択】 次世代に伝えたい食の知識

履修認定対象職種			講習概要		
教諭・養護教諭・栄養教諭			社会経済情勢が大きく変化し、人々は毎日の「食」の大切さを忘れがちである。食生活においては、栄養の偏り、不規則な食事、過剰栄養、低栄養等の問題に加え、食に関する情報が社会に氾濫する中で、食生活の改善や食の安全確保の面からも、自ら「食」のあり方を学ぶことが求められている。本講習では、食に関する問題を様々な面から紹介し、幼年・児童・青年期において食の知識として何が必要か、学校現場において、生徒・児童の食への関心を高め、食に対する知識の涵養を図るための方法や食に関する生活指導の実践について考える。		
主な受講対象者			準備物		
全教員					
講師名（所属）			備考		
垣原 登志子（愛媛大学教育・学生支援機構）			平成29年度開設の同名講習と同一内容 平成28年度開設の「【選択】ライフステージに応じた食教育－食の安全・中食を用いた栄養バランスのととり方－」と同一内容 講習コード1802S070と同一内容		
日時					
平成30年8月24日（金）9：20～17：00					
会場（開催地）					
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法			
80人	6,000円	筆記試験			

【選択】 中学校・高等学校国語科教育の内容と方法

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		中学校・高等学校の古典（古文・漢文）の指導の在り方について考究する。古文・漢文の具体的な作品を取り上げ、作品理解や作品分析を行い、古典作品の本質をとらえて教材研究を深める。また、指導法の改善という視点から、学習者主体、活動型の学習といった今日的な古典の指導方法について考究する。	
主な受講対象者			
中学校国語・高等学校国語教諭			
講師名（所属）			
小助川 元太（教育学部） 太田 亨（教育学部） 三浦 和尚（教育学部）			
日 時			
平成30年8月24日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		古語辞典（電子辞書可）	
募集人員	受講料	試験方法	備考
100人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 次世代に伝えたい食の知識

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		社会経済情勢が大きく変化し、人々は毎日の「食」の大切さを忘れがちである。食生活においては、栄養の偏り、不規則な食事、過剰栄養、低栄養等の問題に加え、食に関する情報が社会に氾濫する中で、食生活の改善や食の安全確保の面からも、自ら「食」のあり方を学ぶことが求められている。本講習では、食に関する問題を様々な面から紹介し、幼年・児童・青年期において食の知識として何が必要か、学校現場において、生徒・児童の食への関心を高め、食に対する知識の涵養を図るための方法や食に関する生活指導の実践について考える。	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
垣原 登志子（愛媛大学教育・学生支援機構）			
日 時		準備物	
平成30年8月27日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		平成29年度開設の同名講習と同一内容 平成28年度開設の「【選択】ライフステージに応じた食教育－食の安全・中食を用いた栄養バランスのとおり方－」と同一内容 講習コード1802S068と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
80人	6,000円	筆記試験	

【選択】実践応用経済学

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		資本主義経済における財・サービスの配分は市場メカニズムを通して行われる。市場の形質を決定する要因は多岐にわたり、どのような場合に市場メカニズムがうまく機能し、どのような場合に機能しないのか、経済学では明確にしてきた。本講習では市場メカニズムをキーワードに、財の配分システムとしての市場の役割を学び、その限界について理解する。さらに、行動経済学をとりいれた選択理論としての経済学についても触れる。	
主な受講対象者			
高等学校商業教諭			
講師名（所属）			
曾我 亘由（社会共創学部）		準備物	
日時		平成28・29年度開設の「【選択】経済学の理論と実践」と同一内容	
平成30年8月27日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】確率統計再入門

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		確率論では確率の世界において、与えられた前提条件に基づいて、事柄が起こる確率を調べ、統計学では現実の世界において、起こった観測結果を基にして、前提条件となる確率を推測するというように、確率論と統計学では役割が若干異なる。本講習では、確率論と統計学について、このような違いや基本的な概念について理解を深めるとともに、具体例を通して、統計的なデータの見方、推定や検定の考え方などについても学習する。	
主な受講対象者			
小学校・中学校数学・高等学校数学教諭			
講師名（所属）			
観音 幸雄（教育学部）		準備物	
日時		平成29年度開設の同名講習と同一内容	
平成30年8月27日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】思春期女性の性にかかわる健康問題と支援

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		思春期女性は身体の急激な発育や第二性徴の発現と性の成熟、不安定な情緒などの特徴をもつ。性行動の低年齢化や望まない妊娠、人工妊娠中絶、性感染症、性暴力被害などの健康問題は自身の心身だけでなく次世代や妊孕性にも悪影響を及ぼす。これらの健康問題を予防し、自分の健康を守るライフスキルを身につけるための支援方法について考えていく。	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
崎山 貴代（医学系研究科）			
日 時			
平成30年8月27日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】特別支援教育（聴覚障害）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		特別支援教育においては、教師による障害のある子どもたちへの指導・支援が重要である。そこで本講習では、聴覚障害はもちろん、LD・ADHDなどによりきこえに困難を示す子どもへの指導や支援について、聴覚のしくみやきこえに困難を示す子どもの特性、聴覚補償・授業における情報保障・教室の音環境などの理論とそれに基づく指導・支援の実際を中心に講義する。	
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）			
加藤 哲則（教育学部）			
日 時			
平成30年8月28日（火）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
100人	6,000円	筆記試験	平成28年度開設の同名講習と同一内容

【選択】生徒の興味・関心を引き出す保健学習のすすめ方

履修認定対象職種		講習概要		
教諭		中学校及び高等学校における保健学習に焦点を当て、学習指導要領で提示されている保健の目標・意義、内容についてより深い理解を図ること、また生徒の興味・関心を引き出す効果的な指導法について考察する。具体的にはブレインストーミングやロールプレイングといった様々な「知識を活用する学習活動」を取り上げ、その活用例について検討する。教科書中心ではなく、生徒が主体的に学習に取り組めるような魅力的な保健学習の実現に向けて検討する。		
主な受講対象者				
中学校保健体育・高等学校保健体育教諭				
講師名（所属）				
上田 敏子（教育学部）		準備物		
日時		備考		
平成30年8月28日（火）9：20～17：00				
会場（開催地）				
愛媛大学（松山市）		平成28年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S052と同一内容		
募集人員	受講料			試験方法
40人	6,000円			筆記試験

【選択】情報工学概説

履修認定対象職種		講習概要		
教諭		本講習では、情報工学に関する基礎的事項を学ぶ。具体的には、ハードウェアとソフトウェアについて、計算機を利用する場合に必要な知識・技能を学ぶ。ハードウェア分野に関しては、計算機の基本構成、計算の手順などを学び、またソフトウェア分野に関しては、プログラミングの基礎を学び計算機利用の技能を身につける。		
主な受講対象者				
高等学校情報・高等学校工業教諭				
講師名（所属）				
樋上 喜信（理工学研究科） 岡野 大（理工学研究科）		準備物		
日時		備考		
平成30年8月28日（火）9：20～17：00				
会場（開催地）				
愛媛大学（松山市）		平成28年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S052と同一内容		
募集人員	受講料			試験方法
50人	6,000円			筆記試験

講習コード 1802S077

【選択】音楽療法と音遊び ～障がい児と健常児の垣根を越えて～

履修認定対象職種			講習概要
教諭			現在国内外で展開されている音楽療法について、その理論と概要を学んだ後に、児童領域の音楽療法について実技を交えた講義をおこなう。障がい児と健常児が一緒に参加できる音楽療法のセッションを紹介し、保育の現場で活かすことができるようにする。
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			準備物
藤井 澄子（聖カタリナ大学短期大学部）			
日時			
平成30年8月28日（火）9：20～17：00			カスタネット、鈴、上靴（スリッパ不可） 動きやすい服装で参加のこと。（床に座ることあり）
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			備考
募集人員	受講料	試験方法	
40人	6,000円	筆記試験	平成29年度開設の同名講習と同一内容

講習コード 1802S078

【選択】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種			講習概要
教諭			新学習指導要領の完全実施に対して、(1) 学習指導の在り方、(2) カリキュラム・マネジメントの両面から、児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。(1) 教育課程行政の改革動向、知識の理解活用と思考・意欲との関係等、(2) アクティブラーニングの手法を取り入れた授業づくり、自己のカリキュラム・マネジメント等を中心に上げる。これらの理解を通して、授業実践に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。
主な受講対象者			
小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭			
講師名（所属）			準備物
小田 哲志（教育学研究科）			
日時			
平成30年8月29日（水）9：20～17：00			備考
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容／平成28年度開設の「【選択必修】カリキュラム改革の動向」と同一内容 選択必修領域の講習コード1802M005、1802M009、1802M013、1802M017と同一内容
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】 小学校社会科・教科内容の最新情報

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			<p>本講習は次の3分野から展開する。歴史学の最新の研究成果を踏まえて、新しい学習指導要領を具体化する時に教科内容の上で留意すべき論点を整理し、歴史教育がめざすべき課題を論じる。地理学分野では最新情報を紹介し、身近な地域の分析を通じて地域学習の意義と方法（特に地図表現）を考える。また、公民的分野では、憲法教育、法教育の在り方の検討を通して、公民教育の目指すべき具体的方向性を考える。</p>	
主な受講対象者				
小学校教諭				
講師名（所属）				
張 貴民（教育学部） 川岡 勉（教育学部） 中曾 久雄（教育学部）				
日 時				
平成30年8月29日（水）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）			色鉛筆（5色程度）	
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
50人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容	

【選択】 授業研究 — レッスン・スタディー

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			<p>日本で伝統的に行われてきた「授業研究」は、その意義や方法が国際的な文脈で高く評価され、「レッスン・スタディー」として世界的に注目されている。2006年には、世界授業研究学会も結成された。本講習では、様々な校種や教科で行われている授業研究の考え方や方法を共有して整理すると共に、愛媛大学で開発されたWeb型授業研究システムを使って、授業に関する多面的な分析を行い、授業研究の新しい展開について考察を行う。</p>	
主な受講対象者				
全教諭				
講師名（所属）				
隅田 学（教育学部）				
日 時				
平成30年8月29日（水）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）			Wi-Fi接続可能なPCまたはタブレット端末（PCを推奨します）	
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
30人	6,000円	筆記試験	平成29年度開設の同名講習と同一内容	

【選択】音楽づくりのヒントとアイデア

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校音楽・高等学校音楽教諭

講師名（所属）

井上 洋一（教育学部）

日時

平成30年8月29日（水）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

実技考査

講習概要

音楽科では、創作活動の重要性が見直されている。教科書が改訂されるたびに、音楽づくりや創作のページは、質・量ともに充実してきた。しかし、「創作＝作曲」の意識は根強く、教師の苦手意識から消極的であったり、音楽理論の指導で終始したりする傾向がある。

本講習は、身近な教育楽器やICT機器（タブレット端末）を用いて、教師自らが、つくって表現する活動を体験し、音楽づくりや創作の活動の意義について問い直すことを目的としている。

準備物

ヘッドフォンもしくはイヤホン（ステレオミニプラグ使用）、旋律を演奏できる楽器（リコーダー、鍵盤ハーモニカ等）

備考

平成28年度開設の同名講習と同一内容
講習コード1802S006と同一内容

【選択】やりがいある職場のチームワーク

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 葉子（教育学研究科）

露口 健司（教育学研究科）

日時

平成30年8月30日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。チーム学校の一員として機能する養護教諭・栄養教諭についても受講対象とする。

準備物

備考

平成29年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容
平成28年度開設の「【選択必修】組織力とチームワーク」と同一内容
選択必修領域の講習コード1802M008, 1802M012, 1802M016, 1802M020と同一内容

【選択】初心者プログラム入門あれこれ

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		児童と小学校教員が扱うことが可能と考えるプログラム3種類（ドリトル、スクラッチ、マインドストーム）を取り上げ、その特徴や基本的な操作法について説明する。これら3種類の簡単なプログラムを作成することにより、授業の一部に取り入れる場合の使用場面や指導法等について一緒に考えながら知識・技能を修得する。	
主な受講対象者			
小学校教諭			
講師名（所属）			
森 慎之助（教育学部）			
日 時			
平成30年8月30日（木）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
10人	6,000円	筆記試験	

【選択】契約法の変容 — 契約法から消費者法へ —

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		消費者が保護の対象ではなく、自立した消費者として扱われるようになった。しかし、事業者と消費者との間には格差がある。契約法の原則である民法は当事者の平等を前提としているため、事業者と消費者との間で締結される契約は消費者契約として特別に扱われるようになった。格差を前提とした消費者契約法を民法と対比しつつ講義する。その中で、自立した消費者に何が求められているのか、何ができるのかを明らかにする。	
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校公民教諭			
講師名（所属）			
伊藤 浩（法文学部）			
日 時			
平成30年8月30日（木）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
20人	6,000円	筆記試験	

【選択】 才能ある子どもの個性や能力を伸長する教育

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			幼い頃より、身の回りの事物現象に強い関心を示したり、驚くような抽象的で創造的な思考を示したりする子どもは少なからず存在する。彼ら/彼女らは、通常学級での学習内容・指導方法では不適應を示し、学習困難に陥ることもある。本講習では、①才能豊かな児童生徒の特徴、②才能豊かな児童生徒のためのプログラム・カリキュラム開発、③才能豊かな児童生徒に対する授業方法と教材、④才能豊かな児童生徒の評価、の四点から、国内外の先端的な事例の紹介を交え、教育実践の多様化・高度化の在り方について考察を行う。		
主な受講対象者					
全教諭					
講師名（所属）					
隅田 学（教育学部）					
日 時					
平成30年8月31日（金）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）					
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
50人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容		

【選択】 身の回りの事物・現象の見方と調べ方

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			身の回りには、必ずしも教材としては直接取り扱われてはいないが、非常に興味のある事物・現象が存在する。それらをいくつか紹介するとともに、実際に実験を行って理解を深めることを目的として本講習を行う。主なテーマとしては、①力の働きと運動の規則性、②環境に優しいエネルギー変換、③光と色、④色で判る化学実験を予定している。		
主な受講対象者					
小学校・中学校理科・高等学校理科教諭					
講師名（所属）					
熊谷 隆至（教育学部） 細田 宏樹（教育学部） 中本 剛（教育学部） 大橋 淳史（教育学部）					
日 時					
平成30年8月31日（金）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）			ハサミ、カッター、両面テープ、セロハンテープ		
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
40人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容		

【選択】ものづくりを取り入れた電気の利用 ～パワーエレクトロニクスと制御～

履修認定対象職種			講習概要
教諭			本講習では、電気エネルギーから力学的エネルギー（モータ）、電気エネルギーから光エネルギー（発光ダイオード）などのエネルギー変換をものづくりを通じて考える。高速スイッチングによってこれらの機器を制御するため、コンピュータによる計測と制御やパワーエレクトロニクスとの関連も取り扱い、省エネルギー技術についても考える。
主な受講対象者			
小学校・中学校理科・中学校技術教諭（余裕がある場合には、中学校他教科、高等学校教諭も受け入れる）			
講師名（所属）			準備物
大西 義浩（教育学部）			
日時			備考
平成30年8月31日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）			電気を取り扱うため、ネクタイ、ネックレス等の着用は避けること。
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容
10人	6,000円	筆記試験	

【選択】現代社会と情報教育

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭			情報通信技術（ICT）の急速な発展に伴い、教育現場においてもICTの活用が求められている。本講習では、インターネット通信の仕組みやコンピュータの中で情報がどのように扱われているかを解説するとともに、パソコンを使った演習を通じて学習する。また、現代社会で必要とされる情報の取扱い方法、活用方法、セキュリティを確保する方法など情報リテラシについても解説する。
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）			準備物
野口 一人（愛媛大学先端研究・学術推進機構）			
日時			備考
平成30年9月8日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			手持ちの情報機器（ノートパソコン、タブレット端末、スマートフォン等）
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	実技考查及び筆記試験	

【選択】家庭科教育と今日的課題

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

小学校・中学校家庭・高等学校家庭教諭,
養護教諭, 栄養教諭

講師名(所属)

藤田 昌子(教育学部)

日時

平成30年9月8日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

家庭科の教科指導, 生徒指導, 教育内容の充実を目指す本講習は, 生活経営領域を中心に, ①自己理解, ②現代の生活課題(子どもの貧困・格差社会)などに対応した家庭科に関して, 演習を交えながら学習する。子どもの貧困に関する実態を知り, 知識を習得するという観点から家庭科教諭以外も対象とする。

準備物

色鉛筆
事前課題あり(当日持参のこと)

備考

【選択】商業と地域社会

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

高等学校商業教諭

講師名(所属)

山口 信夫(社会共創学部)

日時

平成30年9月8日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

地方都市の商店街や中心市街地を取り巻く環境は厳しく, 従来の常識にとらわれない再生手法が求められている。本講習では, 商店街や中心市街地の課題について解説するとともに, 再生のための取り組みを紹介し, 地域に密着した商業の存在意義について検討する。

準備物

備考

【選択】保育に生かす運動あそび・身体表現

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		日常保育の中でできる身体的な遊びや表現のほか、ボールやフープ、ロープなどの用具や、身近にある新聞紙などの廃材を使った遊びを考えたり、年齢に応じて変化させる等、発達を踏まえた遊びの広げ方について考える。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
大上 紋子（聖カタリナ大学短期大学部）			
日 時		準備物	
平成30年9月8日（土）9：20～17：00		体育館シューズ、水分補給用飲料 動きやすい服装で参加のこと。	
会場（開催地）		備 考	
愛媛大学（松山市）		平成29年度開設の同名講習と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
40人	6,000円	実技考査	

【選択】ベテラン教員セカンドキャリア開発研修

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		75歳現役社会に対応するため、50歳代教員を中心として55歳から75歳までのセカンドキャリアをデザインする。具体的には、①教員としてのライフストーリー分析から自己の強みを理解する。②チーム学校のスペシャリスト（スクールカウンセラー、地域コーディネーター、部活動指導員、ICT支援員等）の職務内容や報酬を理解し、ワーク・ライフ・バランスを視野に入れた上で、自己の今後のキャリアをデザインする。	
主な受講対象者			
全教員（50歳代）			
講師名（所属）			
露口 健司（教育学研究科）			
日 時		準備物	
平成30年9月9日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		備 考	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】 数学で観る・創る日常の世界

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校数学・高等学校数学・高等学校情報教諭

講師名（所属）

松浦 真也（理工学研究科）

講習概要

中学生や高校生が数学に興味をもったり、数学を学ぶ意義を感じたりするためには、身近なところで数学がどのように役立つかを知ることが大切である。本講習では、身の回りの現象と数学との関わりについて、具体例を交えて紹介する。それにより、「なぜ数学を勉強するのか」という生徒たちの問いに答える際のヒントを提供する。

日時

平成30年9月9日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

準備物

募集人員

70人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】 子どもの健やかな発達を促す保育のあり方と実践

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園教諭

講師名（所属）

菅田 栄子（松山東雲短期大学）

泉 浩徳（松山東雲女子大学）

講習概要

2017年3月に告示された「幼稚園教育要領」では、新たに「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が明記されている。本来、乳幼児がもっている力を育みながら遊びを通しての育ちやその援助のあり方が問われていると考える。本講習では、子どもの健やかな発達を促す保育のあり方を具体的な実践事例を通して、子どもの生活や遊び、保護者や地域との連携、保育者のかかわりなどについて受講者と話し合い、考えていきたい。

日時

平成30年9月9日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

準備物

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】 工作・工芸教育における道具の取り扱い講座

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園・小学校・中学校美術・高等学校美術・
高等学校工芸・特別支援学校教諭

講師名（所属）

福井 一真（教育学部）

日 時

平成30年11月17日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

32人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技考査

講習概要

本講習では、特に小学校における刃物を中心とした道具の取扱いに自信のない方を対象として、「木のスプーン」を制作する。制作の過程で、のこぎりや小刀、彫刻刀などの道具の適切な使用方法を改めて確認し、こうした道具を使用することの教育的意義を再考する。また、本講習を通して身に付けた知識や技能をいかし、子どもたちの造形活動をより安全に、より充実した内容に発展させることをねらいとしている。

準備物

汚れてもよい服装で参加のこと。

備 考

平成28・29年度開設の同名講習と同一内容
講習コード1802S001と同一内容

【選択】 曲想を味わって歌うために

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校音楽・高等学校音楽教諭

講師名（所属）

木村 勢津（教育学部）

日 時

平成30年11月17日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

10人

受講料

6,000円

試験方法

実技考査

講習概要

歌唱表現のためのイメージづくりには、詩の解釈や楽曲の背景、音楽的要素への理解が不可欠である。生徒が曲想を味わい、曲にふさわしい歌唱表現の工夫を行い、また、曲想を楽曲の背景とかがわらせて感じ取るために、教師が行う授業内容の工夫について具体的事例を用いて講義と演習を行う。また、歌唱演習を通して、教師自身が適切な発声方法や歌唱表現法を用いて歌唱することを体験し、歌唱の喜びを体験すると共に、歌唱指導法についての学びを深める。

準備物

現在使用されている音楽の教科書、上靴（スリッパ不可）
インターネットに接続できる機器（スマートフォン等）をお持ちの方はご持参ください。（受講条件ではありません）
軽度な運動ができる服装（スカート不可）で参加のこと。

備 考

平成29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 これからの保育者に求められる幼児理解と保育実践

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>現在の子どもをとりまく環境は急激に変化してきており、幼稚園教育においても、新たな専門性がさまざまな側面から要求されるようになってきた。本講習では、カウンセリング・マインドと保育のあり方、特別な支援を必要とする幼児の理解と対応、共同的な学びを実現する保育実践、保育評価の方法、幼児教育における情報機器利用など、より深い幼児理解を行い、新時代に求められる保育実践を行うための基礎的な知識を学ぶ。</p>
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
深田 昭三（教育学部） 青井 倫子（教育学部）			準備物
日 時			備 考
平成30年11月17日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S053,1802S064と同一内容
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】 新学習指導要領に対応した体育の授業づくり

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>学習指導要領が改訂され、体育科・保健体育科においても授業の質の向上が求められている。</p> <p>本講習では、新学習指導要領の改訂の要点やそれを踏まえた授業づくりのポイントなどについて理解を深めるとともに、ワークショップ（実技）を通じて教材研究の方法や実践的授業力の向上を図る。</p>
主な受講対象者			
小学校・中学校保健体育・高等学校保健体育教諭			
講師名（所属）			
日野 克博（教育学部）			準備物
日 時			備 考
平成30年11月17日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			体育館シューズ、運動のできる服装、水分補給用飲料、タオル
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】子ども・保護者・教師のメンタルヘルス

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭・栄養教諭			日本では1年間で3万人以上の人が、うつ病を発症している。これは交通事故死の4倍以上に該当する。また、潜在的抑うつ者はその10倍と報告されており、うつを理由に休職している現状が報告されている。本講習では、学校現場で発生するうつの原因と対策について講義をする予定である。栄養教諭は、児童・生徒の栄養の指導及び管理をつかさどる教員である。児童の孤食、養育能力の低い保護者のネグレクトに対応し、栄養指導を施行するために、栄養教諭は、子ども・保護者のメンタルヘルスの知識を共有する必要がある。
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
加藤 匡宏（教育学研究科）			
日 時			
平成30年11月17日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
150人	6,000円	筆記試験	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容

【選択】理解しておきたい生活習慣病の知識

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭			生活習慣病は、将来の脳卒中や心筋梗塞などの動脈硬化性疾患の発症リスクとなるため、早期からの予防と対策が重要である。本講習は、主な生活習慣病である高血圧、糖尿病、脂質代謝異常、肥満、メタボリック症候群に関して、総論・各論の面から理解を深めることを目的とする。得られた知識は、児童、学生の生活指導に役立つと共に、受講者自身の健康維持にも寄与する。
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）			
小原 克彦（社会共創学部）			
日 時			
平成30年11月18日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】線と面の空間 —鉄の溶断・溶接による彫刻制作—

履修認定対象職種			講習概要
教諭			鉄の基礎的な溶断・溶接等の技術を体験することを通して、金属の硬質な質感や熱に影響されやすい性質等を体感し、美術における素材（教材）としての鉄（その他の金属）の可能性を考察する。同時に鉄の特性を生かした線と面による空間構成から、中学校美術・高等学校美術（工芸）でのモデリングやカーヴィングとは異なる彫刻（立体）の新しい題材を探究する。
主な受講対象者			
中学校美術・高等学校美術・高等学校工芸教諭			
講師名（所属）			準備物
佐々木 昌夫（教育学部）			
日時			備考
平成30年11月18日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			帽子、軍手 汚れてもよい服装、作業に適した靴で参加のこと。
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	平成28年度開設の同名講習と同一内容
10人	6,000円	実技考査	

【選択】環境教育・ESD

履修認定対象職種			講習概要
教諭			新学習指導要領からすべての教科にESD（持続発展教育）の理念が反映され、授業に組み入れることが求められている。本講習では、ESDの理念と教科の中での生かし方について、授業に生かすことのできるアクティブ・ラーニング（学習者の能動的な学び）の事例を実際に体験しながら学ぶ。講習を通じて、教員のみなさんが行っている既存の教育実践内容を、ESDの視点から捉え直すための機会とする。
主な受講対象者			
小学校・中学校理科・中学校社会・高等学校理科・高等学校地理歴史・高等学校公民・高等学校農業・高等学校水産・特別支援学校教諭			
講師名（所属）			準備物
小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）			
日時			備考
平成30年11月18日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			帽子、歩きやすい靴
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	平成28・29年度開設の同名講習と同一内容 講習コード1802S007と同一内容
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】衣生活における諸現象に気づきをもたらす実験実習

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>小中高の教育現場では、ものづくりや実験・実習など体験学習の必要性が唱えられている。その背景に応じた家庭科の衣生活分野における授業を考えるヒントとして、資源の有効利用や天然繊維の性質を学習できる家庭科教材や実習教材の研究例を取り上げ、簡単な実習を行いながら、家庭科における衣生活領域の教育内容の検討及び衣生活分野の実験・実習のあり方について考える機会としたい。</p>	
主な受講対象者			
幼稚園・小学校・中学校家庭・高等学校家庭・特別支援学校教諭			
講師名（所属）			
眞鍋 郁代（教育学部）			
日 時			
平成30年11月18日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		裁縫道具	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
25人	6,000円	筆記試験	平成28年度開設の同名講習と同一内容